

そうか市議会 だより

2021
Feb.

No.
239

ギカイを伝える広報紙



※撮影時のみマスクを外しています。

CONTENTS

特集

令和2年
コロナ禍を振り返るP2~3

注目の議案をピックアップ!P4

草加のココが聞きたい! 一般質問P5~7

市長の政治倫理調査特別委員会報告P7

広報委員が行く! 市職員インタビューP8

表紙の題字を書してくれた草加っ子P8

題字 草加中学校3年 大西 真子 様

表紙写真 「祝 草加成人!」 吉村 篤 様

表紙の写真を募集しています!

あなたの撮影した写真で表紙を飾ってみませんか?
応募条件などは、草加市議会ホームページで確認、
または、議会事務局に直接お問い合わせください。

問 ☎048(922)2489直通 FAX 048(922)3154直通

草加市議会

検索

ググッ!

こちらからもアクセスできます! →



令和2年

コロナ禍を振り返る

～明けない夜はない！市民と共にコロナ禍を乗り越える!!～

令和2年は、世界中が新型コロナウイルスの猛威に脅かされ続けた1年でした。日本においても、ダイヤモンドプリンセス号の大規模感染から始まり、よもやの、全国の学校での臨時休校から外出自粛へと、事態が急変してきました。新型コロナウイルスをめぐる主な出来事を時系列で振り返ります。

草加市においては、自治体の貯金である財政調整基金を取り崩すに加え、国の1次補正、2次補正での地方創生臨時交付金で、様々な対応を講じてきました。その中で、可決された議案の主な内容とコロナ禍での草加市議会の主な対応をお伝えします。

●新型コロナウイルスに関する主な動き●

主な出来事

令和2年

1月6日
中国武漢で原因不明の肺炎
1月14日
WHO新型コロナウイルス確認
2月3日
ダイヤモンドプリンセス号入港
2月27日
全国一斉臨時休校要請(3月2日から)

1月
～2月

草加市の 主な対応

2月20日
新型コロナウイルス対策本部
設置

3月
～4月

3月24日
東京オリンピック・
パラリンピック延期決定
4月7日
埼玉県等に緊急事態宣言
4月16日
緊急事態宣言 全国へ拡大

3月2日から
小・中学校臨時休校
(6月1日再開)
3月3日から
公共施設の一般利用を
原則禁止(6月15日再開)
4月20日
新型コロナウイルス対策課
設置

5月
～6月

5月14日
緊急事態宣言 39県で解除
(埼玉県は含まれない)
5月25日
緊急事態宣言 全国で解除
6月29日
世界の死者数50万人超える

5月12日 **check!④**
草加八潮医師会でPCR検査
センター設置
5月18日
新型コロナウイルス相談
チャットボット公開
5月25日
妊婦へマスク郵送
6月9日
新しい生活様式の草加市版
イラスト・ポスターを作成

7月
～9月

7月22日
GoToトラベル開始
(東京都を除く)
7月28日
国内死者数1,000人超える
(クルーズ船を除く)
9月29日
世界の死者数100万人超える

7月1日
草加市LINE
公式アカウント開設
8月
小・中学校夏季
休業、授業時数確保のため
大幅短縮

10月
～12月

12月8日
イギリスでワクチン接種開始
12月14日
アメリカでワクチン接種開始
12月15日
GoToトラベル全国一時停止

11月17日
市内主要施設に
サーモグラフィー機器を設置
12月16日
ホール等の観客席の
抗菌処理を開始

市議会 の動き

○2月定例会 議会の対応

- ・一般質問取りやめ
(市職員にコロナ対策に専念してもらうため)

○5月臨時会 可決議案の主な内容

- ・特別定額給付金 ・子育て世帯臨時特別給付金
- ・第1次緊急経済対策 **check!①**
 - ①セーフティネット保証利用支援補助金
 - ②創業者向け持続化給付金
 - ③飲食店等テイクアウト・デリバリー支援
- ・ひとり親家庭等緊急生活支援給付金 (など)



○6月定例会 可決議案の主な内容

- ・第2次緊急経済対策 **check!②**
 - ①セーフティネット保証利用支援補助金(支援拡充)
 - ②飲食店等テイクアウト・デリバリー支援(支援拡充)
 - ③事業者応援型クラウドファンディング活用支援(新規支援)
 - ④事業者連携型売上V字回復チャレンジ事業(新規支援)
 - ⑤草加地域経済活性化事業実行委員会補助金(新規支援)
- ・市長、副市長、教育長の給与の減額
減額範囲：市長20%、副市長15%、教育長10%
減額期間：7/1～9/30(3か月間)
- ・市立病院感染症予防対策消耗品等購入 **check!⑤**
- ・新型コロナウイルス感染症緊急対策基金設置 (など)

○6月定例会 議会の対応

- ・議会の行政視察を中止し、視察予算を減額
- ・議員報酬の減額
減額範囲：10% 減額期間：7/1～9/30(3か月間)
- ・傍聴席に飛沫防止シート設置※ ・傍聴人数制限

※10月臨時会からアクリル板に変更しています。

○8月臨時会 可決議案の主な内容

- ・第3次緊急経済対策 **check!③**
 - ①プレミアム付商品券(新規支援)
 - ②小規模事業者事業継続給付金(新規支援)
 - ③経営革新チャレンジ支援事業補助金(新規支援)
 - ④事業者連携型売上V字回復チャレンジ事業(支援拡充)
 - ⑤緊急経済対策等情報発信事業(新規支援)
- ・避難所での感染症対策備品購入
- ・地域医療体制確保等補助金 **check!⑥** (など)



○9月定例会 可決議案の主な内容

- ・公共施設サーモグラフィー購入 (など)

経済対策

●第1次緊急経済対策（5月臨時会）

- ①セーフティネット保証利用支援補助金 **6,000万円**

一定期間の売り上げが前年比で5%以上減少し、セーフティネット保証5号に該当すると本市が認定した中小事業者が県の制度融資を利用する際に、信用保証料の自己負担分を上限50万円まで補助。
- ②創業者向け持続化給付金 **1,530万円**

令和2年1月1日から4月7日の緊急事態宣言発令日までに営業を開始した法人または個人で、売り上げ減少等一定の要件を満たした者に対し、一律50万円の給付金を支給。
- ③飲食店等テイクアウト・デリバリー支援 **6,500万円**

甚大な影響を受けている市内飲食店等に対し、テイクアウト・デリバリーにより販売する飲食物の割引金額を補助。

●第2次緊急経済対策（6月定例会）

- ①セーフティネット保証利用支援補助金 **1,980万円**

セーフティネット保証（5号認定）関連融資（3,000万円までの融資額部分）について、信用保証料・利子（最大3年間）を全額補助。
- ②飲食店等テイクアウト・デリバリー支援 **2,000万円**

補助の対象の登録枠を拡大。
- ③事業者応援型クラウドファンディング活用支援 **500万円**

市内の企業やお店などの事業活動を応援するため、クラウドファンディングに係る手数料等の経費を100万円まで全額補助。
- ④事業者連携型売上V字回復チャレンジ事業 **1,000万円**

市内事業者の売り上げのV字回復を目指し、新事業展開や販売促進活動等を行う団体に、取組に係る経費を200万円まで全額補助。
- ⑤草加地域経済活性化事業実行委員会補助金 **2,000万円**

感染拡大防止に配慮しつつ、通常の経済活動に戻すための事業環境整備を支援することを含め、反転攻勢に向けた地域経済の活性化を目的に関する事業の予算を増額。

●第3次緊急経済対策（8月臨時会）

- ①草加市プレミアム付商品券 **3億7,000万円**

過去最大規模の総額13億円、プレミア率30%のプレミアム付商品券を発行・販売。


- ②小規模事業者事業継続給付金 **1億500万円**

売り上げが減少したものの持続化給付金等の国支援策の対象外となった小規模事業者に一律10万円を給付。
- ③経営革新チャレンジ支援事業補助金 **4,450万円**

令和2年4月以降に経営革新計画の承認を受け、BCP（事業継続計画）宣言をした中小企業に対し20万円補助。さらに、販売計画を策定し、販路拡大等に併せて業務効率化に取り組む場合には、30万円上乗せ補助。
- ④事業者連携型売上V字回復チャレンジ事業 **600万円**

申請団体数の増による増額補正。
- ⑤緊急経済対策等情報発信事業 **132万円**

市内事業者に向け、実施主体の異なる様々な情報を集約し、問い合わせ窓口などを含めて分かりやすい情報を発信するため、広報「そうか」に特集号を折り込み、市内全戸に配布。

※既に終了している事業を含みます。

医療

●PCR検査センター設置

草加八潮医師会が埼玉県の委託を受け実施しており、正式名は草加八潮地域検査センター。

令和2年5月12日から設置され、週3回、午後に2時間開設。

令和2年12月末現在、1,784検体の検査を実施。検査料は3割負担の方で、1,780円。

※プライバシー保護等の観点から、PCR検査センターの開設場所は原則、非公開。



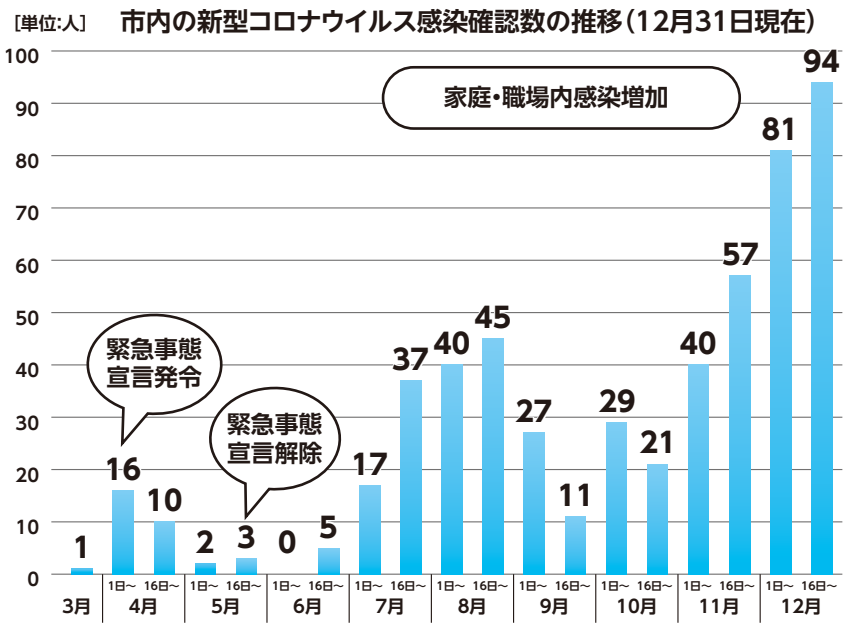
●市立病院感染症予防対策消耗品等購入

市立病院の感染予防のため、医療用ガウン、マスク、フェイスシールド、アルコール消毒液を購入。また、一定方向に空気の流れをつくり、医療従事者の保護や汚染空気を清浄化するクリーンパーティションを診察室などに、空気清浄機を待合室などに設置。

●地域医療体制確保等補助金

コロナ禍でも安心して受診できる地域医療体制確保のため、医師会所属の市内医療機関に対し10万円を助成。

草加市新しい生活様式



希望の光を求めて・・・

初めて新型コロナウイルス感染が確認されてから1年が経過しましたが、再び緊急事態宣言が発令されるなど、まだまだコロナ禍は収まりそうにありません。そんな中、希望の光も見えてきました。日本でも間もなくワクチン接種が始まります。長かったトンネルの先の光を希望に、感染予防に取り組んでまいりましょう。草加市議会においても、令和3年も引き続き、市民の皆様の感染防止と各事業者への経済対策などにしっかりと取り組んでまいります。

注目の議案をピックアップ！

12月定例会に市長から提出された議案は17議案です。そのうち2つの議案をピックアップし、そのポイントをわかりやすくお伝えします。

●指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正

指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める省令等の一部改正に鑑み、次のとおり、指定居宅介護支援事業所の管理者の要件の適用について、①一定の条件の下で適用猶予期間を延長するとともに、②やむを得ない場合の例外的取り扱いを定めます。

管理者 (常勤) 要件	主任介護支援専門員（介護支援専門員の有資格者で5年以上の経験がある者のうち、主任介護支援専門員研修を受けた者）でなければならない。 【現行】適用を猶予する経過措置：令和3年3月31日まで
-------------------	--



①令和3年3月31日までに指定を受けた指定介護支援事業所で、引き続き同じ者が管理者である場合に限り、管理者要件の適用を猶予する経過措置を令和9年3月31日まで延長します。	②主任介護支援専門員の確保が著しく困難等やむを得ない理由がある場合は、介護支援専門員を管理者とすることができるとします。(例外的取り扱い) 【やむを得ない理由の例】 急な退職や転居、本人の死亡、長期療養など不測の事態によるもの
---	---

【ここでCheck Point】～適用猶予の経過措置延長の対象は？～

市内指定居宅介護支援事業所全43事業所のうち9事業所が対象となる予定です。

●たかさご保育園建設工事（建築工事）請負契約の締結

保育環境の改善を図るため、たかさご保育園の園舎の建て替えを行います。

〔契 約 金 額〕	3億1,790万円
〔契約の相手方〕	彩光・英美特定建設工事共同企業体

【ここでCheck Point】～現状との変更点は？～

現在の2階建てから、平屋建てになりますが、定員は85名から変更はありません。そのほか現在プールがある場所も園舎となり、5歳児保育室・ホールとして使用されます。



たかさご保育園 完成イメージ図

1 2月定例会の議案及び請願の審議結果

全員賛成 で可決・採択された議案と請願

令和2年度補正予算		市道路線の廃止・認定	
水道事業会計補正予算（第1号）		市道路線の廃止	11路線
公共下水道事業会計補正予算（第2号）		市道路線の認定	30路線
一般会計補正予算（第12号）		契約の締結	
一般会計補正予算（第13号）		草加駅東口駅前広場整備Ⅱ期工事請負契約	
介護保険特別会計補正予算（第3号）		たかさご保育園建設工事（建築工事）請負契約	
後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）		意見書	
条例の一部改正		日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書	
都市公園条例		安心安全な教育環境のための少人数学級を求める意見書	
市長等の給与等に関する条例及び議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例		不妊治療への保険適用の拡大を求める意見書	
職員の給与に関する条例等		犯罪被害者支援の充実を求める意見書	
条例の制定		住まいと暮らしの安心を確保する居住支援の強化を求める意見書	
所得税法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例		請願	
		核兵器禁止条約に署名・批准を求める請願	
		国の責任で「少人数学級」の実施を求める請願	

賛否が分かれた及び退席があった 議案と 除斥があった 動議

議 案 名		草加新政							公明党					そうか市民		市民共同		立憲	無	無	無	無	議決結果					
		芝野	鈴木	中野	切敷	白石	新井	関	佐々木	石川	金井	広田	飯塚	西沢	井手	吉岡	田中	佐藤	齊藤	石田	佐藤	菊地		矢部	無	無	無	無
		勝利	由和	修	光雄	孝雄	貞夫	一幸	祐一	俊治	丈夫	恭代	可祝	大喜	健	宣光	利器	雄二	恵子	憲和	慶太	正平		陽子	利八	優美子	哲夫	
条 例 の 一部改正	国民健康保険税条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議 長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	原案可決	
	指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	原案可決	
人 事	人権擁護委員の推薦 河内紀恵氏	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	同 意	
決 議	浅井市長の反省を求める決議	○	×	×	×	○	×	○	退	退	退	退	退		○	×	○	×	○	○	○	○	退	○	○	○	原案可決	
動 議	4番、吉岡議員に対する懲罰動議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	除	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	戒 告

・○は賛成、×は反対、退は退席、除は除斥。
・議長は表決に加わりません。
・表中の会派構成欄の「立憲」は立憲民主党、「無」は無所属議員の略です。

※除斥とは、議会における審議の公正を期すために、審議事件と一定の利害関係を有する議員は当該事件の審議に参加することができないとする制度で、当事者である議員は表決に加わることはできません。

草加のココが聞きたい！

一般質問

一般質問とは、定例会において議員個人が市政一般について市長などの執行部の考えや、方針を質問するものです。そうか市議会だよりでは、一部の質問を取り上げて要旨を掲載しています。（掲載は発言順です）

なお、草加市議会では、正・副議長、監査委員、議会運営委員会委員長は一般質問等の発言が制限されています。



12月定例会では12人の議員が一般質問をしました！

一般質問の内容は草加市議会ホームページの議会中継（録画放映）からご覧になることができます。

また、議会中継のページでは、①「**発言通告の内容などでキーワード検索**」ができるほか、②「**議員名**」や③「**会派名**」ごとに閲覧することができます。



草加市議会
議会中継



立憲民主党 矢部正平 議員

問 離婚後の子どもの成長のために教育費、親子交流を支援する考えは

答 親子交流、教育費支援を明石市等の取組を情報収集し整理していく

問 国内で3組に1組が離婚し、親子断絶になる子どもは毎年21万人いる。子どもの権利条約に基づく市の考えは？

答 民法改正等、法務省で議論されており動向を注視していく。草加市子どもプランでは子どもの人権を尊重する意識向上を進めている。

問 明石市、港区のように親子交流等を行政でサポートする取組に対する市の考えは？

答 行政の役割を踏まえつつ、先進地の状況を調査し、親子交流の在り方の情報収集を行い整理していく。



←兵庫県明石市の取組を紹介



草加新政 中野 修 議員

問 そうか公園を釣りのできる公園には出来ないのか

答 そうか公園の魅力をも高める一つの手段であると考えている

問 そうか公園南側の池では有料のヘラブナ釣りを、北側の池では無料の小魚釣りを楽しめる公園には出来ないのか。

答 釣り場の整備を行うためには、改修費、人件費の発生また釣り餌による水質の悪化などの様々な課題がある。

問 国土交通省が進める「Park-PFI」という民間企業との共同運営の手法を取り入れる考えはあるのか。

答 今後そうか公園のリニューアルを進めていく中で、Park-PFI制度の導入は有効な選択肢の一つであり、民間活力との共同によるサービス向上を図れるものと考えている。



そうか公園



市民共同 斉藤雄二 議員

問 集団感染のおそれがある施設の職員が対象のPCR検査の実施を

答 国や埼玉県の方針を見据えながら適切な対応を図る

問 江戸川区では11月から重症化リスクの高い高齢者及び障がい者の支援施設、事業所や集団感染のおそれがある幼稚園、保育園、小・中学校に勤務する職員約2万2,000人を対象としたPCR検査を無料で実施している。草加市でも実施すべきではないか。

答 現時点における施設巡回PCR検査の実施は困難と考えている。

なお、国の新型コロナウイルス感染症対策分科会からの提言では、検査体制について新規に得られる知見や技術に基づき、基本的な考え、戦略に関する議論を継続していくとされているので、本市としては、日々変化する状況を注視し、国や埼玉県の方針を見据えながら適切な対応を図っていく。



立憲民主党 菊地慶太 議員

問 ふるさと納税の寄附受入額を増やし、財政負担を軽減すべきでは？

答 寄附金を募っていくことは有効な財源確保の手法である。

問 全国のおふるさと納税の寄附金額は5年前に比べると3倍に増加。一方、草加市への寄附金額は44%減少。財政負担軽減のために寄附受入額を増やす取組をすべきである。そこで、現状一つのポータルサイトのみの利用だが、複数のサイトを利用すべきでは？

答 寄附者が増加することにより、寄附金額の増額も見込まれることから、収支を分析

し、担当部局と協議・調整を行い、検討する。

問 ふるさと納税におけるクラウドファンディングを実施し、寄附を募るべきでは？

答 広く共感を得られる事業に対し寄附金を募ることは有効な財源確保の手法である。各部局・室と連携し、可能性のある事業の取りまとめ、効率的かつ効果的な仕組みづくりを検討する。



公明党 石川祐一 議員

問 高年者の交通安全対策推進に対する市の考えは？

答 重要な課題として認識しており、今後も安全対策を推進していく。

問 埼玉県では自転車保険の加入が2018年に義務化されたが、市民に対しどのように周知してきたか？

答 広報「そうか」・市ホームページなどに掲載し、継続して周知を行っている。また「RinRinそうか」の募集時も周知に努めている。

問 高年者の交通安全対策推進に対する市の考えは？

答 高年者全体の人身事故件

数は減少しているが、自転車乗用中の人身事故は増加している。市でも重要な課題と認識しており、今後も交通安全対策を推進していく。

問 草加市自転車ネットワーク計画に基づく、自転車通行区間の整備の進捗状況は？

答 現在の整備状況は、計画で定めた46路線中、6路線の整備が完了し、今年度中に2路線を整備する予定。



公明党 広田丈夫 議員

問 草加市マンション情報ネットをもっと推進すべき！

答 情報共有が図れるネットワークの構築を目指して検討していく。

問 老朽化したマンションの管理に行政が関与できるよう、関連法が改正された。市は、マンションの管理状況を早急に把握する必要がある。草加市で行っている草加市マンション情報ネットをもっと推進すべき！

答 マンションセミナーのお知らせと併せてマンション情報ネットのチラシの郵送により啓発している。広報「そう

か」やホームページを通して今後も周知を図るとともに、草加お知らせメールなどの情報提供手段との統合も含め、本市の情報共有が図れるネットワークの構築を目指して検討していく。



そうか市民 佐藤利器 議員

問 新型コロナウイルスに対する市民の不安低減や周知の取組は

答 広報「そうか」の別刷り、SNS等も活用し情報提供を行っていく

問 市内感染状況は。

答 11月30日時点で358例。年代別では20代25%程度、次いで40代、50代、30代、60代の順。職業別では会社員・アルバイト・自営業で54%程度。感染経路は家庭内感染が34%程度、次いで勤務先等で陽性者との接触が24%程度。

問 市民が感染した時の措置。

答 無症状や軽症の場合は宿泊療養を含め、医療機関を調

整。埼玉県では、自宅療養の際は食事セットを届ける配食サービスを11月18日より開始。

問 PCRセンターについて。

答 稼働日は週3日。11月30日時点の延べ検査数1,630件。

問 市民への啓発と周知は。

答 広報「そうか」別刷り、SNS等を活用し情報提供を行っていく。

新型コロナ
ウイルスQ&A



公明党 金井俊治 議員

問 民間の人材で、歳入確保策の検討をしていくことの市の考えは。

答 他の自治体の事例を含め多角的に調査研究していく。

問 民間の人材でチームなどを編成して、歳入確保策の検討をしてもらうことの考えは。

答 民間の人材により、市の財源確保のための方策を検討していくことは、人材の選定方法や謝礼の有無、実施による効果など、課題を整理しつつ、他の自治体の事例を含め多角的に調査研究していく。

問 民間の人材により、市の財源確保策を検討していくこ

とについては、多角的に調査研究していくとのことだが、従来のやり方ではなく、民間の知恵を借りるなど、民間を活用していくべきではないか。

答 地域経営委員会において、財源確保のための各種方策や民間人材の活用のための仕組み等について意見、提言をいただき、実践に向け取組を進めていく。



無所属 大里陽子 議員

問 介護給付費準備基金を切り崩し、介護保険料の引き下げを

答 基金をどれだけ取り崩せるのか検討し、次期保険料の試算を行う。

問 第八次草加市高年者プランでの特別養護老人ホーム整備について、どのように考えているのか。

答 第七次草加市高年者プランにおいて、整備に至らなかった特別養護老人ホーム2か所、200人の整備について、引き続き整備を推進。

問 介護給付費準備基金を取り崩して、第八期の保険料を引き下げる考えは。

答 介護保険料の上昇を抑制するために、介護給付費準備基金をどれだけ取り崩すことができるかを検討しながら、次期保険料の試算を行っているところ。



市民共同 石田恵子 議員

問 松原団地花栗線の一部の安全対策については？

答 交通ルールを周知徹底するとともに、安全対策についても行う。

問 松原団地記念公園に、時計と温度計の設置ができないか。

答 令和4年に開業する予定の商業施設の事業者と連携を図りながら設置に向けて検討を行う。

問 松原団地花栗線の一部のグリーンベルトの範囲を、歩行者も自転車も双方向で通行していて危険なので早急に改善を。

答 交通ルールを周知徹底するとともに、車両の速度抑制などの安全対策についても併せて行っていく。





草加新政 白石孝雄 議員

問 体育館のエアコン設置に関する事柄について、熱源はどうするか。

答 熱源は電気式・都市ガス・LPガスのいずれかの方式を採用する。

問 小・中学校の体育館は児童・生徒の教育の場として使用し、災害時は避難所になる。近年の異常気象により体育館利用時に健康を害さないためにエアコン設置事業は必須である。電気式・都市ガス・LPガスの熱源があるが、災害時に供給が途絶える可能性の高い電気式・都市ガスよりもLPガスは復旧が早く、草加市内には2か所の中核充填所

があり、すぐに供給できる。人命第一と考え、熱源はLPガスを基本に設置しないのか。
答 熱源は電気式・都市ガス・LPガスのいずれかを採用し、LPガスは地域のバランスを考慮し10校を予定している。



そうか市民 田中宣光 議員

問 草加市職員倫理規程が制定された経緯は。

答 公務に対する市民の信頼を確保するために制定した。

問 草加市職員倫理規程が制定された経緯は。

答 関係業者等との接触に関して遵守すべき事項や、公費支出事務の処理に当たって留意すべき事項などを定めることにより、職務遂行の公平さに対する市民の疑惑または不信を招くような行為の防止を図り、公務に対する市民の信頼を確保するために制定した。

問 違反したものに対する処分については。

答 その事実や経緯等について調査を行い、草加市職員賞罰審査委員会における審査等を経て、市長または任命権者が懲戒処分等の措置を講ずる。

○草加市職員倫理規程

（目的）
第1条 この規程は、草加市職員（以下「職員」）遵守すべき事項等を定めることにより、職務する市民の信頼を確保することを目的とする

市長の政治倫理調査特別委員会報告

令和2年2月定例会最終日（3月18日）に、市長の政治倫理調査特別委員会が設置され、計18回にわたる委員会を開催し、慎重に調査を進めました。

委員会の調査終了に伴い、令和2年12月定例会開会日（11月26日）に委員長報告を行い、「浅井市長の反省を求める決議」を委員会提出議案として本会議に提出しました。

【委員長報告（抜粋）】

委員長報告のうち、浅井昌志市長に対して行った質問及びその答弁の主なものを次のとおり掲載します。

○令和元年7月の福島県昭和村での市長公務に関する事柄について

令和元年12月定例会での一般質問で、令和元年7月20日は金山町に宿泊したにもかかわらず、そのように答弁しなかったことは、誤解ではなく正確性を欠いた答弁だと思うが、市長の考えはという質問については、昭和村のしらかば荘に荷物が置いてあり、金山町の恵比寿屋には体があったので、両方とも宿泊として利用していたという認識があった。確かに、言葉が足りなかったのは事実だと思うので、真摯に反省をして、おわびを申し上げたいとのこと。

昭和村で見学したい施設はどこだったのかという質問については、スキー場、キャンプ場、そして、名前は忘れたが、通りがかりに見た新たに村外から来た人の施設とのこと。

○令和元年9月のカーソン市姉妹都市提携40周年記念式典に出席するための市長の海外出張に関する事柄について

議会側は行かないという判断をしたにもかかわらず、執行部側は行くという判断をした経緯はという質問については、交流が始まって40年の間、歴代の市長や職員、国際交流協会の方が積み重ねてきた交流があるので、周年行事ということであれば、行くべきであろうと判断したとのこと。

カーソン市に行く前日まで、議会側に何も説明がなかった理由はという質問については、平成31年2月定例会で予算計上していたため、認識していると思っていたためとのこと。

海外出張中は職務代理者を置く必要があったのではないかとという質問については、今は通信手段が電話を含めて技術的に発達しているので、職務代理者を置かないことが非常に多くなっていることや、仮に、災害が起こったり、市長がどこかで倒れた場合でも、その段階で法定代理の制度が執行されるので、草加市にとってあまりリスクはないだろうと判断した。また、事務手続において住民票などの書類の発行の際などで事務が煩雑となることも職務代理者を置かないこととした理由であるとのこと。

○危機管理の在り方について

スケジュールの管理ソフトのパスワードを変更したら、それ以来、市長日程を確認できなくなってしまったと副市長が言っていたが、市長はこのことを認識していたかという質問については、副市長からそ

のことを言われておらず、また、私自身が副市長日程を見られるのか確認していなかったので、そのような認識はなかった。以前は、外出先で日程を確認することができなかったことから、タブレットで確認できるシステムを平成31年の2月か3月頃に導入した。退職者等も知っているパスワードを使用していたことから、令和元年の8月頃にパスワードを変更したので、その際に見られなくなったのではないかとのこと。

【浅井市長の反省を求める決議】

令和2年11月20日及び26日の委員会において、委員会のまとめとして、調査で明らかとなった事項等について協議を行い、「浅井市長の反省を求める決議」を委員会として本会議に提出することに決し、令和2年12月定例会開会日の本会議において賛成多数で可決されました。

委第1号議案

浅井市長の反省を求める決議

令和元年草加市議会12月定例会における市政に対する一般質問の答弁並びに令和2年草加市議会2月定例会における市長報告及び市長報告に対する質疑などにおいて、様々な問題点が浮き彫りになり、令和2年2月定例会で当委員会が設置された。

草加市議会本会議において、金山町に宿泊したにもかかわらず、あたかも昭和村に宿泊していたかのように思わせる虚偽とも言われかねない答弁を行った。

委員会調査の中でも市長は、昭和村のしらかば荘には荷物が置いてあり、金山町の恵比寿屋には体があったため、どちらも宿泊として認識しているという答弁を繰り返した。

おわびはしているものの、市議会本会議の答弁において、正確性を欠き、聞いている市民や議員が誤解をするような市長答弁は、決してあってはならないことである。

カーソン市への訪問に当たっては、議会へ具体的日程を示したのが、出発前日の夕方であり、議会軽視と言わざるを得ない。

また、市長として夏祭りに出席した際、市民の事に対し、不用意な発言をするなど、市長の倫理観を疑わざるを得ない。

浅井市長は、平成30年10月28日の草加市長選挙において当選し、市長としての職務が始まった。それから2年しかたたないうちに議会との信頼関係を損ないかねない答弁を行った市長に対し、今後市政運営を行うに当たり、以下の指摘をする。

市長は、二元代表制の原点を改めて認識するとともに、これまでの言動を真摯に受け止め、反省し、議会や市民に対して説明責任を果たし、倫理ある行動をすべきである。

以上、決議する。

令和2年11月26日

草 加 市 議 会

広報委員
が行く！

市職員インタビュー Vol.11

＼維持補修課に聞いてみた／

——はじめに維持補修課のメンバーの紹介をお願いします。

課長、課長補佐、占用係5名、補修係14名、事務員1名の、合計22名です。

——主な業務内容について教えてください。

事業内容として4事業あります。1つ目は市が管理する道路や水路の占用申請、工事施行承認申請の許可などをするとともに、原状に復旧し、安全で快適な公共施設を維持する「公共用地管理事業」、2つ目は道路の安全性を維持しながら道路環境の向上を図るため、市民の方からの要望や危険箇所の通報、職員によるパトロールからの報告に対して、修繕や清掃等を行う「道路維持管理事業」、3つ目は河川や水路の安全性等を維持し、環境の向上を図るため、同じく要望や報告等により補修や清掃を行う「水路維持管理事業」、そして4つ目は水路や側溝の汚泥を収集し、流水機能を維持するとともに、悪臭の発生を予防し、生活環境の向上を図る「沈泥収集処理事業」です。



作業の様子



インタビューに応じてくださった維持補修課の皆さん

——やりがいを感じる点や、苦勞することを教えてください。

草加市は「快適都市」を掲げており、その中の指針の一つが生活に関わる事への安心・安全となっていますので、市民の皆様が生活をする上で、なくてはならない道路や水路を適正に管理して、安全なまちづくりや機能を確保することが一番だと考えています。それが皆様の安心や幸せにつながればうれしく思います。また作業を終え市民の方が笑顔になり、「ありがとう」と感謝の言葉を頂けたときにはやりがいを感じます。ほかにも、補修をする事により事故

を防げてよかったという安堵感を強く感じます。苦勞する点としては、近年の夏の異常な暑さの中など過酷な状況での作業、夜間や休日の対応など、多くの苦勞があります。

——最後に伝えたいことがありますしたら一言お願いします。

道路の穴や側溝蓋の破損など、放置したままですと事故を引き起こしてしまう可能性があります。スマホやパソコンを利用して簡単に通報できるシステムを導入しましたので、発見されましたらご連絡をください。また、交通の妨げにならないよう、ご家庭での樹木の剪定や、

道路や水路に物を置かないよう、お願いします。

インタビューを終えて

年間1,300件近くもあるご要望に一つ一つ地道に答えていく責任感や、道路などを安心して使用できる状態にしないといけないということに使命感を感じるというお話に、皆さんが誇りを持って作業をされていると感じました。

道路の穴や側溝蓋の破損などの通報はこちらからできます。



表紙の題字を書してくれた草加っ子



草加中学校 3年
大西 真子さん

小さい頃から祖母に「きれいな字は一生の宝」と言われ、今まで書道を頑張ってきました。この題字は、草加のみなさんに元気を届けたいと思い力強く書きました。10月に天国に旅立った祖母に、見てほしかったです。

《編集後記》

読まれなければ広報ではない。市民の皆様手に取っていただき、読まれる広報紙を目指して、議会広報委員会で編集しています。「こうしたら良いんじゃない?」「文字が多いよ」等々、御感想、御意見をお寄せください。御意見をもとに、より読みやすい紙面作りを心がけてまいります。議会広報委員会委員長 佐藤 利器

令和3年2月定例会の会期日程(案)は次のとおりとなります。

月	火	水	木	金	土	日
2/22	23	24	25	26	27	28
		開会	議案調査日			
3/1	2	3	4	5	6	7
代表質問		一般会計 予算特別委員会				
8	9	10	11	12	13	14
一般会計 予算特別 委員会	議案 質疑	一般質問				
15	16	17	18	19	20	21
一般質問	常任委員会	一般会計 予算特別 委員会	休会			
22	23	24	25	26	27	28
休会	閉会					

発行 草加市議会
編集 議会広報委員会
草加市高砂1-1-1
TEL 048(922)2489直通
FAX 048(922)3154直通



草加市議会
ホームページは
こちらから

<http://www.soka-shigikai.jp>